## オンライン授業の問い合わせ 対応におけるクラウド型 ヘルプデスクツールの活用

京都大学 情報環境機構 准教授 森村吉貴

大阪大学 サイバーメディアセンター 教授 竹村 治雄

#### 背景と本講演の概要

- 背景
  - ・オンライン授業の導入によりICT関係のヘルプデスクの需要激増
  - 教員・学生を取り残さないためのサポートの重要性
  - スタッフの増員が容易でない中、どのようにサポート能力を強化するかが課題
- 本講演では京都大学でと大阪大学のヘルプデスクツールの導入事例について紹介

# 京都大学におけるオンライン授業準備時(3月~5月)の講演者(森村)の役割

- ・京都大学情報環境機構(いわゆる学内ICTセンター)の 情報環境支援センター(ICTに関するヘルプデスク部門)の センター長
  - 大学ICT推進協議会(AXIES)ユーザーコミュニケーション部会 主査
- オンライン授業に関して情報環境機構と 他の支援組織(高等教育センター等)及び学部・研究科との 連絡調整担当

(後にZoom全学ライセンスの導入担当に限定)



必然的にオンライン授業の問い合わせ対応の 手段を考えざるを得ない状況

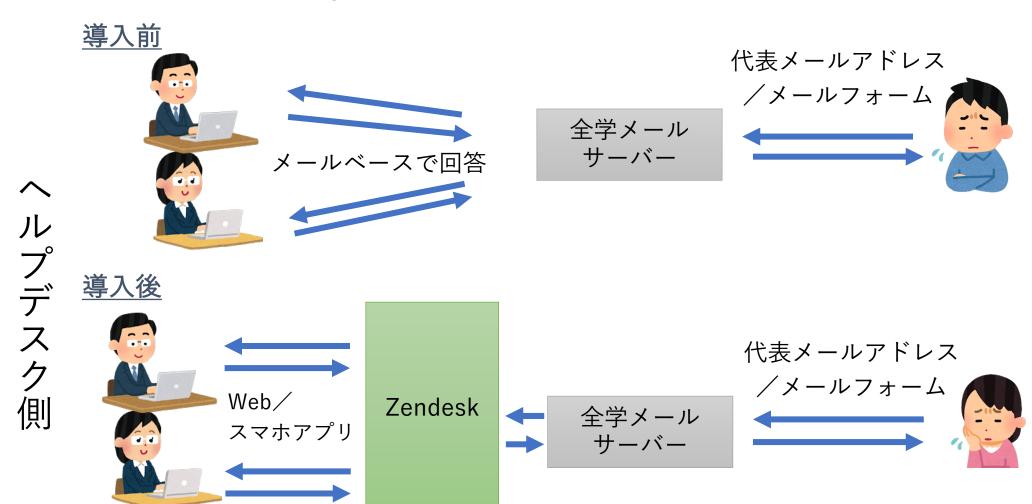
#### クラウド型ヘルプデスクツール (Zendesk)の活用

- ・以前から一般的なICTに関するヘルプデスクのために 導入を試行していたZendeskをオンライン授業の 問い合わせ対応に導入(但し、本運用時はZoom関係に限定)
- Zendeskのメリット
  - 問い合わせメールを取り込んで案件管理ができる
    - 一つの案件をグループで共有した上で担当者を動的に割り振れる
    - 新規・対応中・保留等・解決済みのステータス管理が容易にできる
  - クラウド型のため導入・環境構築が劇的に速い
    - オンライン授業のためのセットアップは**一週間程度**で完了
  - モダンなUIで直感的な操作が可能で、担当者の学習コストが少ない
    - Webアプリやスマホアプリが利用でき利用環境も選ばない
  - 民間企業や海外大学での豊富な利用実績

# 利用者側

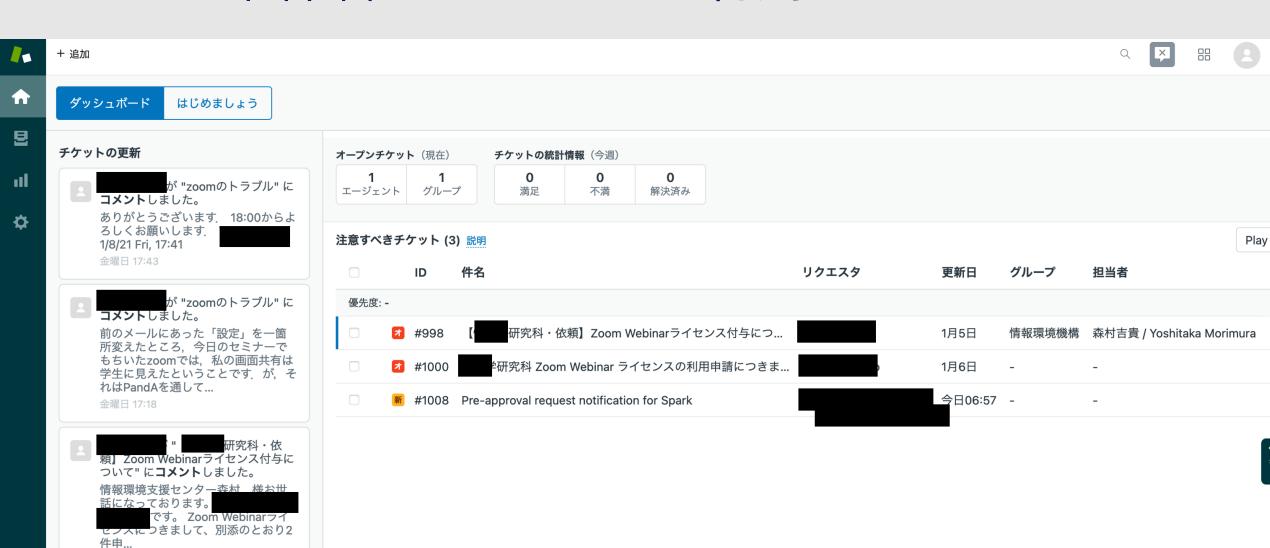
## 京都大学

#### Zendeskの利用イメージ



**KYOTO UNIVERSITY** 

#### 案件管理についての利用イメージ



Z

金曜日 16:41

ためのアカワント

Program" にコメントしました。

が "[QA ご質問回



返信への返信テストです。 森村

2020年6月5日(金) 17:21 情報環境支援センター/ICT Support Center <

@kyoto-u.ac.jp>:

##- 返信の際は、この行より上にご記入ください -##

こちらは京都大学 情報環境機構 情報環境支援センターです。 このメールは、問い合わせ案件(418)への回答です。更にご質問・ご意見がある場合、このメールに返信してください。

#### 森村吉貴 / Yoshitaka Morimura (情報環境支援センター / ICT Support Center)

2020/06/05 17:21:50 JST

わかりました。(森村の返信テストです)

#### Y Morimura

2020/06/05 17:20:09 JST

森村です。

これまでは

@mail2 から

・各担当者

Dmail2 (Zendeskが送信に使用するアドレス)

にメールを送っていましたが、 に返信されるメールの 転送がめんどくさいという問題がありました。そこで、

mail2 からは

amail2

のみにメールをして、

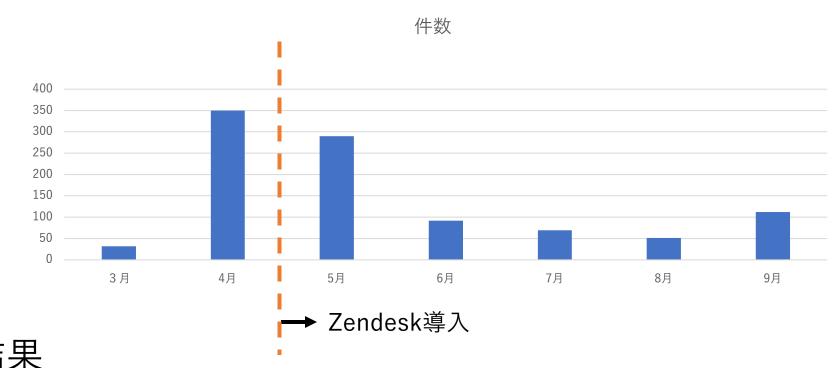
@から改めて各担当者に自動メール転送する、

というように転送関係を組み直しました。

このメールは、そのメール設定変更のテストです。 よろしくお願いいたします。

問い合わせ者が 受け取るメールの イメージ

#### オンライン授業 (Zoom窓口) に関するZendeskの利用件数



- 結果
  - ほぼ一人での対応時であっても漏れのない質問対応を実現
  - 集団での対応体制への以降もスムーズ

#### 今後の展開:他大学とヘルプデスクツール に関する情報共有

- ヘルプデスクツールに関する継続的な比較検討が必要
  - AXIESユーザーコミュニケーション部会で情報交換
    - 各種クラウドサービスに関する事例共有を予定
    - 一般的なワークフロー管理ツールも合わせて比較検討→ヘルプデスクのスマート化は大学DXの接点として働く
    - 「FAQの作り方」等ヘルプデスクに関する定期的な勉強会を開催予定
    - ご興味ある方は情報提供用メーリングリストにご参加ください
      - → sig-uc-join@axies.jp まで空メールでご登録ください





#### 大阪大学での導入事例

#### Zendesk 導入前のサポート体制





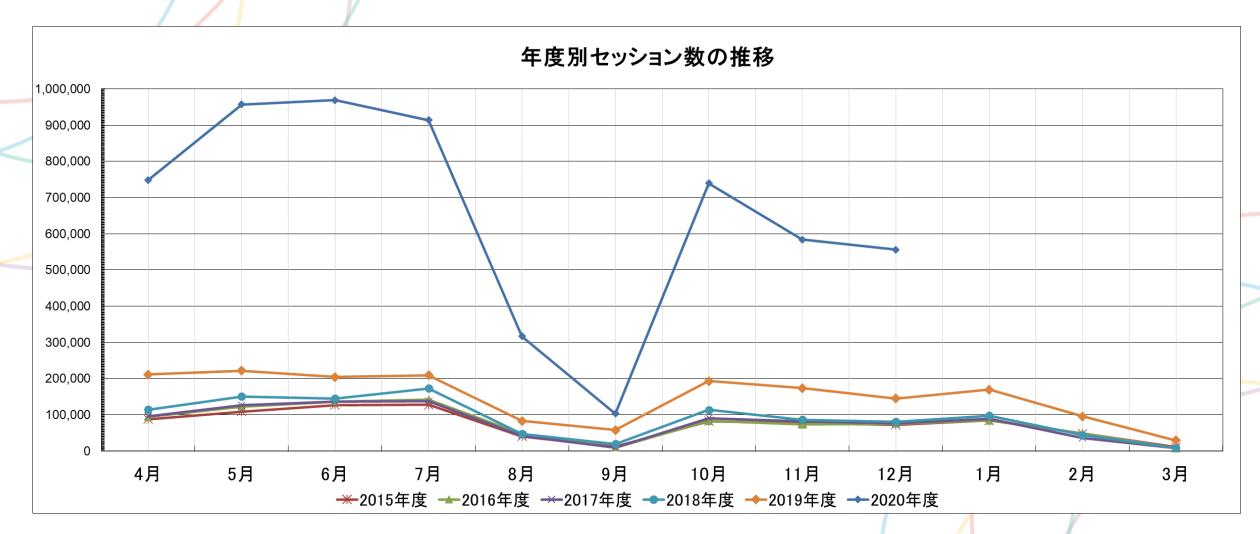


- ◆ 学務情報システムKOANに関する問い合わせは部局教務担当 窓口が対応、窓口対応およびメール対応
- ◆ それ以外の大学が公式に提供しているサービスはサイバーメディアセンターが中心に一部全学教育推進機構・教育学習支援部がヘルプデスクを開設して対応。(メール対応が中心、電話対応はリクエストベース)今年度は、サポートの一部を外注し、外注サポート担当者への問い合わせメールを転送
- ◆ ヘルプデスク対応時間
  - ◆ 平日 午前9時から午後9時
  - ◆ 上記時間帯以外、CMC教員が適宜対応 (メールを見て、緊急案件には返信)

## 年度別LMS利用セッション数 (2015/4-2021/3) 大阪大学







セッション数≒ログイン回数

## 大阪大学での導入のねらい





- サポート対応状況を把握したい
- ・ サポート対応事例を蓄積することで、FAQやサポート対応用のテンプレートを構築したい
- メール以外の対応(Webフォーム、チャット対応等)を 導入したい
- サポート対応でのトラブルを防ぎたい
- 全体としてのサポート体制の質の向上を図りたい【オンライン事業システム利用者へのCRMとしての利用】

#### 大阪大学における利用者支援サービス





#### ヘルプデスク対応件数(2020年度はサポートを学内担当者と外注サポート担当者で実施)

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
学内対応	158	65	45	37	16	35	83	37	28	24	24	65	617
内ベンダー 対応	- 38	14	15	7	6	4	14	7	5	5	5	29	149

2020年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ヘルプデスク	873	601	596	459	263	299	537						3,628
(外注含む)													
学内対応								135	XX				135
Zendesk 1-3								189	202				391
ベンダーサポート					25	44	9	1	0				79

(2020年度分の凡例)

Zendesk 導入

ヘルプデスク : 学内および外注担当者の対応件数の合算

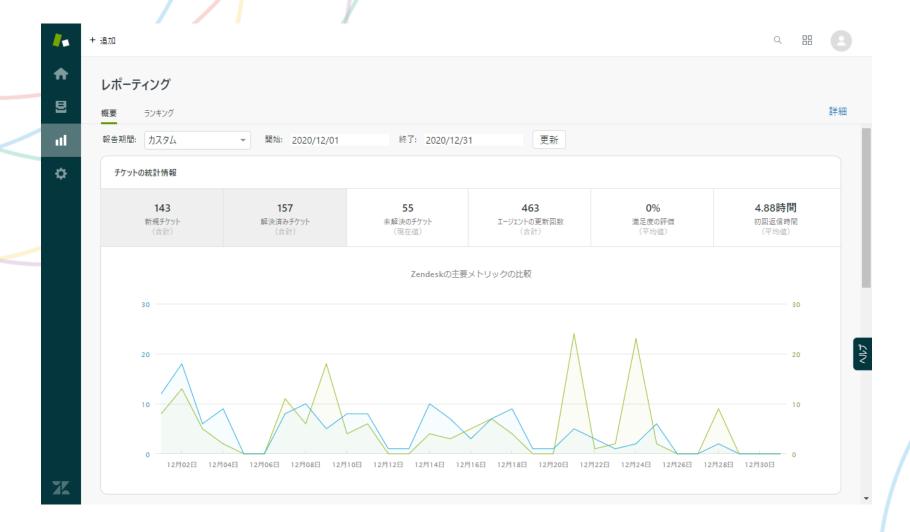
ヘルプデスク(大学) : 学内担当者の対応件数

Zendesk 1-3 : 外注サポート担当者がZendeskにおいてチケットを更新した回数

ベンダーサポート : ベンダーサポートアドレスへの問い合わせの件数(主に、学内担当者が利用)

## レポーティング機能の例





#### このほか、

- 問い合わせ経路
- 初回返答までの時間
- 担当者(エージェント)ごとの
  - チケット解決数
  - 更新回数
  - ユーザー評価値

などの可視化が可能

## まとめ





- 導入に関して
  - 設定は簡単、主に大阪大学ドメインでのメールをZendeskから送信するための仕組みの設定(DNSレコードの追加など)
  - SaaSなので、学内での利用承認プロセスが必要 (阪大では、準拠法、所轄裁判所の関係で例外処置申請を実施)
- 今後の取り組み
  - 利用者満足度の調査
  - 現在は教員向けのサービスだが学生向けのサービスへの拡大検討
  - サポート業務の省力化の効果検証